|  |
| --- |
| **研修会報告書** |
| **県西** |
| **日時** | 令和1年8月25日09:55-11:20 |
| **場所** | 藤元総合病院　 |
| **参加人数** | ２8人 |
| **内容** |
| 症例発表　２名１．都城市郡医師会病院　西畑先生　「重症クモ膜下出血患者の経口摂取再開に向けてー過去の類似症例をもとにー」　過去の類似症例をもとに、考えられる問題点を捉えた発表となっていました。姿勢調整後の変化では頸部過伸展が抑制されており、変化がとても分かりやすかったです。また急性期リハビリは覚醒や様々なリスク問題が考えられる中、早期にPT/OT等と協力する大事さを改めて勉強させて頂きました。フロアーからも質問が多く飛び交い、有意義な症例発表であったと考えています。２．宮永病院　吉村先生「８年の介護分野での経験を医療業務に活かすために」介護現場で感じた問題点を医療現場で応用していく、発表となっていました。退院後の患者様の生の話を聞く機会が少なく、医療現場に従事されている方にとっては、多くの問題点があった事を知るとても良い機会になったのではないでしょうか。退院時の情報提供でも、書面化して家族等に周知する方法をとっており、機能面だけではなく、活動・参加にももっと視点を当てていく必要があると感じました。 |
| **親睦会報告書（開催された時のみ記載）** |
| **日時** |  |
| **参加人数** |  |

令和　1年　8月25日